

1. はじめに

小浜市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）の目的は、生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康増進により、医療費の適正化および医療保険の健全な運営を図ることとしており、中でも予防可能である虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病性腎症等の重症疾患について、前段階である高血圧症、糖尿病、脂質異常症、慢性腎臓病等の発症と悪化を防ぐことを目標に取り組んできました。

平成31年度から令和5年度を第2期としており、令和3年度の実績をもって、中間評価・見直しを行っていく予定となっています。しかし、令和2年度に厚生労働省より、「令和2年度中に中間評価を実施すること」の通知により、小浜市においても、令和2年度を第2期の中間評価・見直しの時期としました。

2. 中間評価の目的・評価方法

データヘルス計画の中間評価・見直しを行う目的は、立案した計画通りに実施され、目標の達成に繋がっているかを確認し、計画が滞っている場合は、事業効果を高めるための改善策等を検討し、目標達成に向けての方向性を修正することにあります。

中間評価・見直しにあたり、データヘルス計画全体としての評価を行うため、データヘルス計画を構成する個別保健事業計画に基づいて実施された事業の実績等を振り返り、計画の目的・目標の達成状況・指標の在り方について、データ分析等をもとに整理、評価を行います。評価の結果、目標達成が困難と見込まれる事業については、課題や目標達成を阻害する要因を分析し、改善方法を検討の上、必要に応じて実施内容等の見直しを行います。

評価の中で、「指標判定」「事業判定」については、A～Dの4つの区分により判定します。

※判定区分 A：達成できている B：達成できていない・改善が必要
C：事業継続が困難 D：評価不能

3. 目標に対する中間評価

1) 目標と経年変化

目標		評価指標	目標値	ベースライン	経年変化	指標判定	事業判定
1	健診も医療も受けていない人の割合を減らす	新規受診率	－	平成29年度 8.8%	平成30年度 8.0% 令和元年度 －	B	B
		健診も医療も受けていない人の割合	12%	平成29年度 24.3%	平成30年度 24.2% 令和元年度 24.0%	B	B
		健診と胃がん検診をセットで受ける人の割合	令和元年度より +8%	－	平成30年度 12.3% 令和元年度 11.5%	B	B
2	健診を継続して受ける人の割合を増やす	継続受診率	90%	平成29年度 77.0%	平成30年度 74.0% 令和元年度 －	B	B
		健診と大腸がん検診をセットで受ける人の割合	70%	－	平成30年度 57.5% 令和元年度 59.2%	B	B
3	虚血性心疾患等の生活習慣病発症予防レベルにある人のうち発症に至る人を減らす	保健指導実施率	－	平成29年度 70.7%	平成30年度 62.0% 令和元年度 54.0%	B	B
		前年保健指導者のデータ改善率	－	平成29年度 12.9%	平成30年度 12.8% 令和元年度 14.4%	B	B
		喫煙者の割合	5%以下	平成29年度 13.4%	平成30年度 12.4% 令和元年度 12.0%	B	B

目標	評価指標	目標値	ベースライン	経年変化	指標判定	事業判定
4 虚血性心疾患等の生活習慣病重症化予防レベルにある人のうち、重症疾患発症に至る人を減らす	要医療者の受診率	80%	平成29年度 55.9%	平成30年度 57.3% 令和元年度 59.5%	B	B

2) 各健康課題の見直し・改善案

①健診も医療も受けていない人の割合を減らす取り組み

事業内容（現状）

背景	急激な健康障害に繋がる可能性がある人を健診・医療に繋げることが出来ていない。
目的	健診に関心がある人を増やし、受診しやすい体制を構築し、一度も健診を受けたことのない人が受診に繋がる。
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「小浜いきいき健診日程表」の配布や、広報誌やホームページ等による健診の周知 ・セグメント別の受診勧奨
評価指標 目標値	<p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布数 ・受診勧奨者数、受診者数 <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規受診率、健診も医療も受けていない人の割合、健診と胃がん検診をセットで受ける人の割合

見直しと改善の案

事業判定	要因 (うまくいった・うまくいかなかった要因)	見直しと改善の案
B	<p>【うまくいっている要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診も医療も受けていない人の割合が、微減であるが、低下している。 <p>【うまくいっていない要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診と胃がん健診のセットで受ける人の割合が向上しない。 ・胃がん検診受診に対する通知勧奨が出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がんを含むがん検診と特定健診をセットで受ける人を増やすための通知勧奨の実施や、申し込み方法を検討する。

②継続受診を増やす取り組み

事業内容

事業内容（現状）

背景	継続受診をしやすい環境づくり、必要性の理解を促す工夫が出来ていない。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・健診を一度受診した人が、経年受診するようになる。 ・年一回の受診が進められる大腸がん検診の同時受診を促すことで、大腸がんの早期発見に繋げる。
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通知勧奨 ・集団健診における待ち時間軽減の工夫（問診票送付、会場の検査・スタッフ配置等）
評価指標 目標値	<p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間予約制日の実施回数・受診者数、 <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続受診率、健診と大腸がん検診をセットで受ける人の割合

見直しと改善の案

事業判定	要因 (うまくいった・うまくいかなかった要因)	見直しと改善の案
B	<p>【うまくいっている要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知勧奨の対象者の抽出や勧奨通知の文言等の工夫により、健診と大腸がん健診のセットで受ける人の割合が向上している。 ・集団健診における検査場所、スタッフ配置等の工夫により、受診者の待ち時間が軽減している。 ・受診者の「今年は待ち時間少なく、良かった」「これなら来年も受けようと思う」といった声が多く聞かれるようになった。 <p>【うまくいっていない要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大腸がん検診は、通知勧奨をしないと受診しない対象者が多く、対象者全てにアプローチをかけるのに限界がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大腸がんを含むがん検診と特定診をセットで受ける人を増やすための通知勧奨の実施や、申し込み方法を検討する。

③虚血性心疾患等の生活習慣病発症予防レベルにある人のうち発症に至らしめないための取り組み

事業内容

事業内容（現状）

背景	要指導者等の生活習慣病発症予備群に保健指導をする工夫が不十分である。
目的	・ 健診を受けることで生活習慣の改善へと繋がるような体制の構築
具体的内容	・ 集団健診受診者に対しての健診結果個別お返し会の実施 ・ 喫煙者や同居家族に喫煙者がいる方への禁煙指導の実施
評価指標 目標値	【アウトプット】 ・ 集団健診当日の保健指導数、結果お返し会の喫煙者に対する保健指導数 【アウトカム】 ・ 保健指導実施率、前年保健指導者のデータ改善率、喫煙者の割合

見直しと改善の案

事業判定	要因 (うまくいった・うまくいかなかった要因)	見直しと改善の案
B	【うまくいっている要因】 ・ 医療機関と連携した禁煙支援を実施した。 【うまくいっていない要因】 ・ 禁煙を希望する人が少ない。 ・ 医療機関健診受診者の増加により、特定保健指導実施率が低下している。	・ 禁煙を希望していない人に対するアプローチ方法を検討する。 ・ 医療機関健診受診者のうち、特定保健指導対象者に対する保健指導方法について検討する。

④虚血性心疾患等の生活習慣病を重症化予防レベルにある人に重症疾患を発症させないための取り組み

事業内容

事業内容（現状）

背景	<ul style="list-style-type: none"> ・健診結果を理解出来ても、生活習慣を改善する意欲、行動に結びついていない。 ・要医療者等の生活習慣病重症化予備群の半数以上が医療受診に繋がっていない。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関受診が必要な対象を確実に医療に繋ぐ。
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診の結果、医療機関受診が必要な人に保健指導を実施する。 ・健診後、確実に医療機関を受診し、必要な医療が開始されたか確認を行う。
評価指標 目標値	<p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への通知勧奨数、面接者数、実施率 <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要医療者の受診率

見直しと改善の案

事業判定	要因 (うまくいった・うまくいかなかった要因)	見直しと改善の案
B	<p>【うまくいっている要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病疑いの人に対する医療機関との体制構築が整い、医療機関と連携が図れている。 <p>【うまくいっていない要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧症・脂質異常症疑いの人に対する医療機関との連携体制構築が不十分。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧症・脂質異常症疑いのあ る人に対する医療機関との連携 体制を構築する。